

なぜ今、福祉のまち推進センターが必要なのか

ひと昔前までは、近所の人たちで井戸端会議をしたり、調味料の貸し借りやおかずのおすそ分けをしあったり、出かける時は留守を頼むなど、お付き合いが多かったものです。

しかし、現在ではそういう隣近所のお付き合いが少なくなってきました。

超高齢社会を迎え、さまざまな困りごとがわたしたちの身にふりかかり、孤立した不安な状況におかれることもあるでしょう。

今こそ、地域が一丸となって、住民同志で見守り合いや支え合いをするときが来ているのです。しかし、昔と同じ近隣関係を復活させようといっても、現代の暮らしでは無理があります。

現代風にアレンジして、新しい住民主体のネットワークシステムが必要になってきたのです。

そこで誕生したのが

《福祉のまち推進センター》です。

《福祉のまち推進センター》は、そこに住んでいる人たちみんなが主役です。



福祉のまち推進事業

福祉のまち推進事業は、札幌市社会福祉協議会が策定した「地域福祉市民活動計画」と札幌市が策定した「地域福祉社会計画」に基づいて札幌市社会福祉協議会・各区社会福祉協議会と札幌市とが協力して「福祉のまち推進事業」を進めています。

月寒地区福祉のまち推進センターの二大事業

「すすむ高齢化と増加する一人暮らし」と「核家族化」に向けて少しでも日々の暮らしの手助けとなるため、次の二大事業を行っております。

★一人暮らし高齢者の見守り事業

食生活の改善や医療の向上によって世界一の長寿国となり高齢化社会を迎えましたが、核家族化も進んで高齢者の一人暮らしが多くなっています。

一人暮らしの高齢者の方々を地域全体で支えていくため各町内会（自治会）毎に福祉推進員、町内ボランティアによる一人暮らし高齢者の巡回見守りを行っております。

★子育て支援事業

少子化と核家族化がすすみ、隣近所に子供も少なくなって、相談相手もなく心細いお母さんも多くなっています。

このようなお母さん方の一助となるよう常設の子育てサロン（あんばんさん）や、親子がふれあう茶話会、親子ピクニック、手作り教室などを随時開催しています。

高齢者支援

高齢者支援事業として福まちセンター開設以来、高齢者（70歳以上）の一人暮らしの皆様が、それぞれの地域、町内会で安心して生活ができるようにとの願いから、各町内会（自治会）で福祉推進員・町内ボランティアの方々のご協力により、安否確認の見守り活動をすすめて参りました。

見守り状況については「ふれあいカード」にてご報告を頂いております。



平成15年度 活動報告

- (1) 平成15年度の福祉推進員・町内ボランティア委嘱数
71町内会（自治会）

◎福祉推進員	199名	(男148名 女 51名)
◎町内ボランティア	171名	(男 36名 女135名)
計	370名	(男184名 女186名)

- (2) 介護予防事業……「転倒予防教室」開催

開催日時	場 所	参加数	共催支援センター
12月15日	月寒公民館	21名	月寒支援センター
12月20日	月寒公民館	27名	月寒東支援センター

- (3) 独居高齢者への寒中見舞いはがきの送付
77歳以上の方に、事務局員手製による「絵はがき」を郵送（324通）

平成16年度 高齢者支援事業

- (1) 高齢者（70歳以上）一人暮らしの見守り活動の継続
「ふれあいカード」の作成
- (2) 介護予防事業……「研修会」
介護支援センターと共催
実施月日 10～12月予定
- (3) 独居高齢者への寒中見舞いはがきの送付

子育て支援

平成16年4月現在、月寒地区の0～4歳児の人口は1,558人で月寒地区総人口の4.5%。豊平区内9地区でも3番目に高い比率になります。

『月寒は、子育てにいい町』と言われるようなまちづくりをしたいものです。

あんぱんさろん

ここ福まちセンターの事務所の一部を開放し、「さろん」を開いています。

「センター開設日（火・木曜日）午前10時から午後3時までの間、自由に立ち寄って遊んで行って!」と呼びかけ、《あんぱんさろん》と名付けました。

気分転換したくなったとき……………。

買い物の途中ちょっと休みたくなった時……………。

実家のお母さんが恋しくなったトキ……………。

実家に遊びに行くつもりで気軽に立ち寄ってください。お母さんと同じ年代(?)の職員がやさしく対応します。

ふれあい交流事業

年間3～4回のふれあい事業を行っています。今年も6月25日（金）に公園での外遊びを皮切りに、7月13日（火）には手づくり教室（ペーパークラフトで小物づくり）、9月には子育てお役立ち情報を伝授しようと計画しています。

また、11月4日（木）には月寒公民館でクッキングスクールを予定しています。内容は検討中です。

いずれも申し込み制で、その都度回覧でお知らせしますのでお楽しみに!!

託児ボランティア

「ちょっと時間に余裕の出来た方」「子どもと遊ぶの大好きな方」「家でも孫をみてるから扱いは上手よ!という方」etc……………

子育てを終え、ちょっと余裕の出来た方々に登録をして頂き、福まちの行事のときの託児をお手伝いいただいています。

現在20名の方が登録されております。ご協力いただける方はぜひ福まちセンターまでお申出ください。（TEL857-2370）



ふれあいのあるまちづくりをめざして

月寒一区町内会 ふれあいいきいきサロン 「十日会」

月寒一区町内会では平成15年7月から町内にお住まいの70歳以上の方を対象としたふれあいいきいきサロンを開いています。

毎月10日に開催する事から「十日会」と名付けました。午前10時頃から、お茶を飲んだり、お弁当を食べたりで、4時間ほどおしゃべりを楽しみます。

高齢者の方が顔見知りになって、気軽に話し合える場がほしい、との願いがきっかけになって実現しました。



会場は個人宅（町内会長宅）で皆さん住居に近いことも幸いして、常時13～14人位の参加があります。

町内会福祉部が中心となり、町内ボランティアの方にもお手伝いしていただき地域の仲間作りの大切な場となっています。

参加されている方々からも近所に仲良しが増えました。毎回楽しみに待っています。町内会長さんや町内の役員さんへの感謝の声も数多く聞かれました。

【おじゃましてみて】

この十日会は地域に根ざしたふれあい交流活動として、大変素晴らしい会です。参加されている皆さんの笑顔が、とてもステキでキラキラと輝いていました。

同じことが何処でも出来るとは限りませんが、より身近で・少人数で地域の中にふれあいの場がたくさん出来ればいいなあと思いました。

ふれあいいきいきサロンについて、詳しいことは区社会福祉協議会（815-2940）または福まちセンター（857-2370）にお問い合わせ下さい。